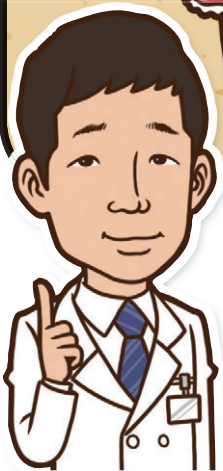


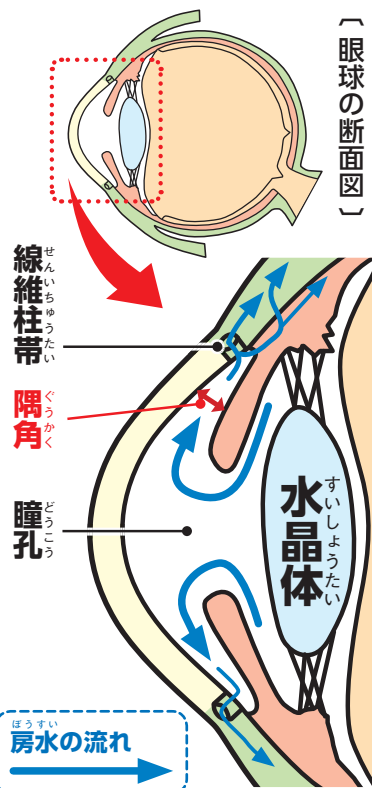


特集 その症状 もしかして...

目が
なんだか見えづらい?

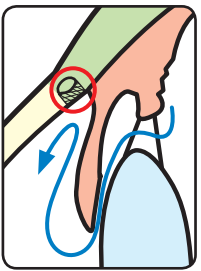


正常時 房水が排水されている



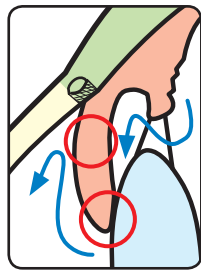
異常時 房水がうまく外に流れない

開放隅角緑内障 正常眼圧緑内障 (くわかく)



隅角は開いているが、線維柱帯が目詰まりを起こしているタイプ

閉塞隅角緑内障 (くわかく)



隅角がふさがっているタイプ

て測定する方法と、目の表面に空気を当てて測定する方法があります。

隅角検査

緑内障のタイプの診断のための検査です。特殊なコンタクトレンズを目に押し当てて隅角を観察します。洛和会音羽病院 アイセンターでは隅角と線維柱帯を立体的に撮影できる先端医療機器の前眼部OCT (Optical Coherence Tomography: 光干渉断層計) を導入しています。特殊なカメラで角膜・隅角・虹彩などの三次元画像を撮影し、より明確に病気のタイプを判別することができます。

※洛和会音羽病院は前眼部三次元画像解析において先進医療施設として届け出ており、検査は自費診療(5,000円)、その他は医療保険適用となります。

眼底検査

視神経の障害の程度を調べる検査です。最近では、OCT (光干渉断層計) などの眼底を検査できる三次元画像解析装置を用いて、より正確に緑内障を診断できることが増えています。

視野検査

見える範囲を調べる検査です。特殊な機器の前に座って、小さな光が見えたらボタンを押します。緑内障の進行具合を調べるための検査です。

？ どのような治療方法があるの？

緑内障の治療は病気の進行を遅くするため、眼圧を下げるのが最も有効とされています。

薬物治療

多くの緑内障では薬物治療が基本となります。点眼薬を用いて、房水の流れを良くしたり、作られるのを抑えたりすることで眼圧を下げます。眼圧が正常な正常眼圧緑内障でも病気の進行を遅らせるために眼圧をさらに下げる治療を行います。

薬で眼圧が下がらない場合は…

レーザー手術

レーザー機器で線維柱帯にレーザーを当て、房水の排出で目詰まりとなっている部分を治療します。

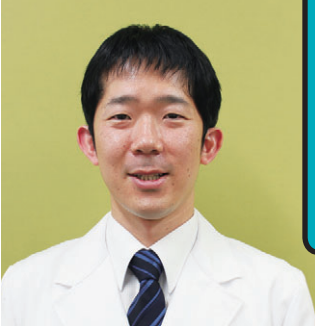
外科的手術

大まかに房水が眼外に染み出すようにする手術や線維柱帯を切り開いて房水の排出をしやすくする手術の二つがあります。

緑内障の早期発見・早期治療を行うには、定期的に眼科を受診されるか、眼科検査のある人間ドックを受けましょう。

自分では気付かない
緑内障には
定期的な検診を！

今回お話を聞いたのは…



洛和会音羽病院 アイセンター
にわ ゆういち
医長 丹羽 雄一

お問い合わせ

洛和会音羽病院アイセンター
☎075(593)4111(代)



<http://www.rakuwa.or.jp/otowa/shinryoka/eye/shikkan.html>

受診される時は、かかりつけ医の紹介状をお持ちのうえ、まずはお電話ください。

人間ドックに関するお問い合わせ

洛和会京都健診センター

洛和会音羽病院 健診センター
☎0120(050)108

<http://www.rakuwa.or.jp/kenshin/dock.html>



洛和会東寺南病院 健診センター
☎075(672)7556



<http://www.rakuwa.or.jp/tojiminami/kenshin/dock.html>